

4-9. 第2回市民アンケート調査

(1) 市民アンケート調査の実施概要

平成23年11月に実施した市民アンケート調査と同じ対象者に対して、調査票(149～152頁参照)とともに「生活交通ネットワーク計画(素案)【概要版】」(153～156頁参照)を同封し郵送で配付・回収しました。

(平成24年1月30日(月)発送～2月9日(木)返送締切)

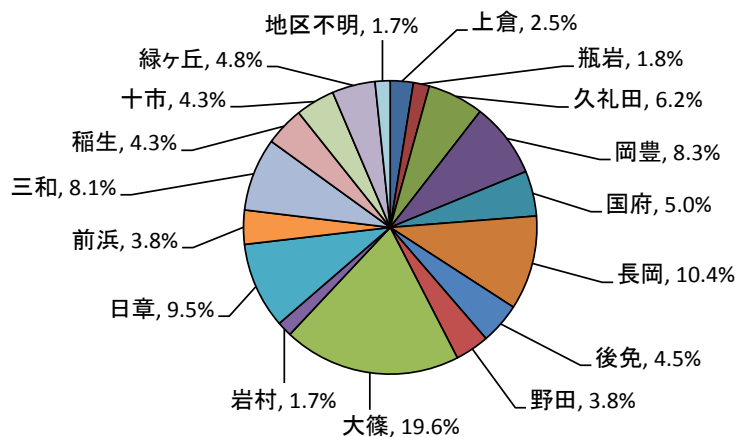
(2) アンケート調査票の配布・回収状況

アンケート調査票の回収数は905件で、回収率は30.2%です。地区別の配布・回収状況は、次のとおりです。

＜地区別配布・回収状況＞

地区名	配布世帯数	第2回市民アンケート(今回)			第1回(前回)	
		回収数	回収率	回収数構成比	回収数	回収率
1 上倉	48	23	47.9%	2.5%	18	37.5%
2 瓶岩	35	16	45.7%	1.8%	17	48.6%
3 久礼田	151	56	37.1%	6.2%	48	31.8%
4 岡豊	297	75	25.3%	8.3%	91	30.6%
5 国府	91	45	49.5%	5.0%	32	35.2%
6 長岡	450	94	20.9%	10.4%	90	20.0%
7 後免	42	41	97.6%	4.5%	※47	111.9%
8 野田	78	34	43.6%	3.8%	41	52.6%
9 大篠	763	177	23.2%	19.6%	189	24.8%
10 岩村	54	15	27.8%	1.7%	18	33.3%
11 日章	305	86	28.2%	9.5%	80	26.2%
12 前浜	89	34	38.2%	3.8%	41	46.1%
13 三和	190	73	38.4%	8.1%	69	36.3%
14 稲生	111	39	35.1%	4.3%	36	32.4%
15 十市	113	39	34.5%	4.3%	35	31.0%
16 緑ヶ丘	183	43	23.5%	4.8%	53	29.0%
地区不明		15		1.7%	57	
合計	3,000	905	30.2%	100.0%	962	32.1%

※後免の回収数・率は、周辺地区住民が「後免」として回答したためと考えられる。



「南国市生活交通ネットワーク計画」(素案) に関する市民アンケート調査票

同封の『南国市生活交通ネットワーク計画(素案)』【概要版】をご覧になりながら、
回答は、世帯主の方がご記入していただくようお願いいたします。

問1 あなたのお住まいはどちらですか。下記の地区名から あてはまるものの番号 に○印を付け、さらに「部落名」を具体的にご記入ください。

1. 上倉	2. 瓶岩	3. 久礼田	4. 岡豊	5. 国府	6. 長岡
7. 後免	8. 野田	9. 大篠	10. 岩村	11. 日章	12. 前浜
13. 三和	14. 稲生	15. 十市	16. 緑ヶ丘		

⇒さらに、お住まいの部落名を右にご記入ください 部落

問2 あなたの年齢・性別・運転免許の有無と、ご家族(18歳以上)の運転免許の有無人数についてご記入ください。

世帯主	年齢(歳)	性別(1.男、2.女)	運転免許(1.有り、2.無し)
同居されているご家族(18歳以上)のうち		・運転免許を持っている人の人数 (人)	
		・運転免許を持っていない人の人数 (人)	

問3 市内には山間部や平野部においてもスポット的に公共交通空白地が存在します。このことについてどのように感じますか。あてはまる項目を1つだけ選んで、番号に○印を付けてください。

1. 現在は自動車が運転できるので何も感じない。 2. 近い将来、運転(ご家族の方を含む)ができなくなることを考えると心配である。 3. 現在、運転(ご家族の方を含む)できないので何らかの対策が必要だと感じる。 4. よく分からない
※ご意見があればご記入ください。

同封の『南国市生活交通ネットワーク計画(素案)』【概要版】についておたずねします

問4 3ページ目の南国市の公共交通網「生活交通ネットワーク形成計画図」を見て、どのように感じますか。あてはまる項目を1つだけ選んで、番号に○印を付けてください。

1. 行き届いていると思う	2. どちらかと言えば行き届いていると思う
3. どちらかと言えば不十分である	4. 不十分である
5. よく分からない	
※ご意見があればご記入ください。	

2 ページ目の「3. 生活交通ネットワーク形成計画」（3カ年）及び
「4. 運行計画案」について

問5 市内北部での乗合タクシー運行について、どのように思いますか。あてはまる項目を1つだけ選んで、番号に○印を付けてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 良いと思う | 2. どちらかと言えば良いと思う |
| 3. どちらかと言えば不十分である | 4. 不十分である |
| 5. 必要ないと思う | 6. よく分からない |

※ご意見があればご記入ください。

問6 市委託運行バス路線の見直し（空港～植田線を、北部の「植田～J A高知病院線」と南部の「前浜～J A高知病院線」に分割）について、どのように思いますか。あてはまる項目を1つだけ選んで、番号に○印を付けてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 良いと思う | 2. どちらかと言えば良いと思う |
| 3. どちらかと言えば不十分である | 4. 不十分である |
| 5. 必要ないと思う | 6. よく分からない |

※ご意見があればご記入ください。

問7 生活交通ネットワーク計画策定による公共交通の運行の見直しにより、公共交通の利用者は増えると思いますか。あてはまる項目を1つだけ選んで、番号に○印を付けてください。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 増えると思う | 2. 数年後は増えると思う |
| 3. 減ると思う | 4. 数年後は減ると思う |
| 5. あまり変わらないと思う | 6. よく分からない |

※ご意見があればご記入ください。

4 ページ目の「5. 3カ年計画以降（平成28年度以降）の中長期的な交通体系」
について

問 8 ②の『地域主体の地域での運営が可能か否かを検討します。具体的には、「自分の足は自分で確保する」という市民の意識改革を図りながら、その地域での住民の需要に応じた運行を可能とする運営方法や運行形態を検討していきます。』という方針について、どのように思いますか。あてはまる項目を1つだけ選んで、番号に○印を付けてください。

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 良いと思う | 2. どちらかと言えば良いと思う |
| 3. どちらかと言えば不十分である | 4. 不十分である |
| 5. 住民の足は市が確保していくべきである | 6. 必要ないと思う |
| 7. よく分からない | |

※ご意見があればご記入ください。

～ 昨年 11 月アンケート時の同封資料についておたずねします ～

問 9 昨年 1 1 月実施の「市民アンケート」時の同封資料『南国市の公共交通の概要』（南国市公共交通網図付き）について、何か役に立ちましたか。あてはまる項目を1つだけ選んで、番号に○印を付けてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 資料は役にたっており、以前に比べて公共交通を利用するようになった |
| 2. 資料は役にたっているが、公共交通の利用は以前と変わらない |
| 3. 資料は、今は役にたっていないが、将来的には役にたつと思う |
| 4. 資料は、今後とも役にたつことはないと思う |
| 5. よく分からない |
| 6. 覚えていない |

※ご意見があればご記入ください。

問 10 最後に、運行ルートや運行方法等について、何かご意見等があればご記入ください。

※アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、返信用封筒に入れ、切手を貼らずに、

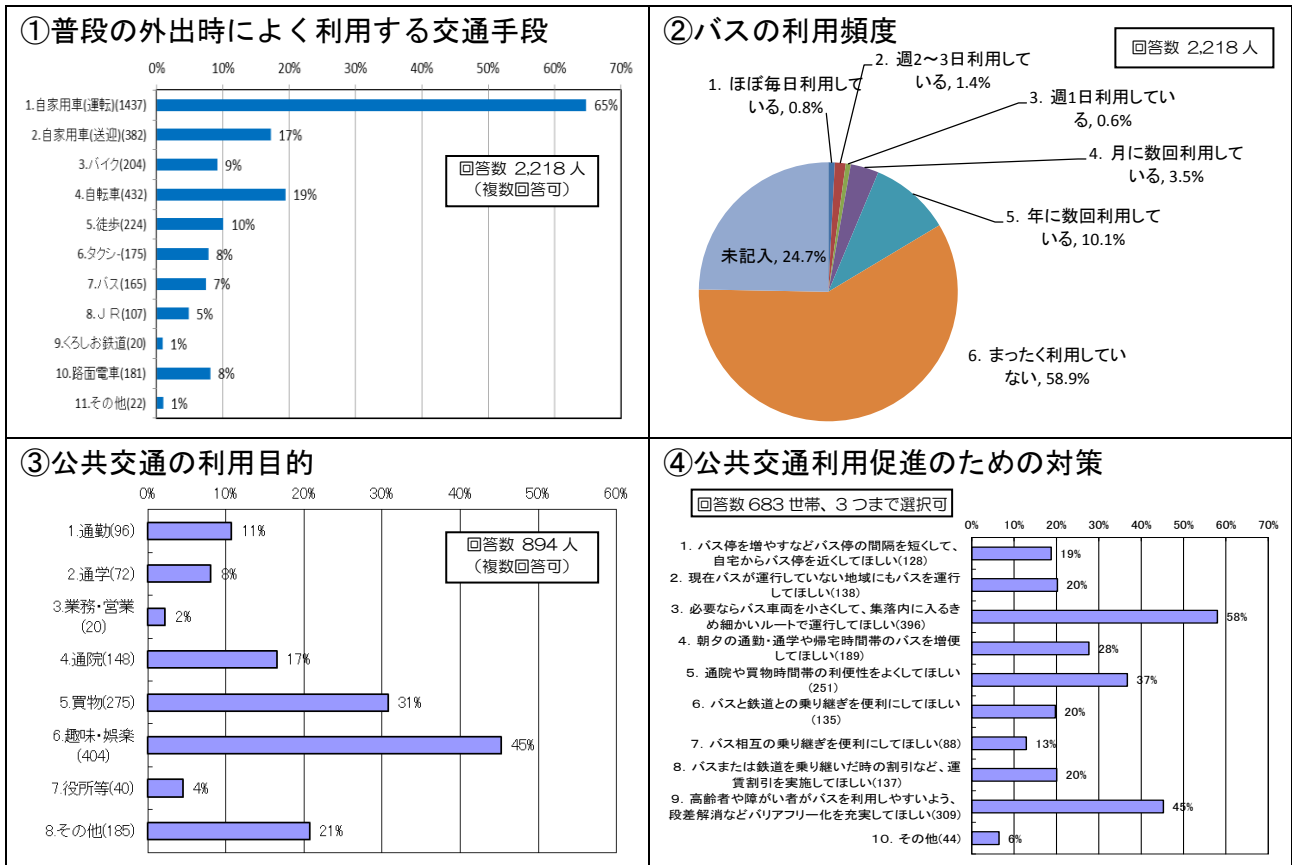
2月9日（木）までにご投函ください。

南国市生活交通ネットワーク計画（素案）【概要版】

南国市地域公共交通会議において現在検討中の「南国市生活交通ネットワーク計画」について、素案の概要をお知らせします。

1. 市民アンケート調査結果

計画を策定するにあたり、市内 3,000 世帯を対象に実施しました「市民アンケート調査」の結果について要点を記載します。回収数は 962 件（2,218 人）で、回収率は 32.1%でした。



（詳細な調査結果は、市のホームページの「パブリックコメント」（2月実施予定）に掲載します。）

2. 生活交通ネットワーク形成の基本方針

生活交通のネットワーク形成に関する基本方針について、次のように設定します。

① 効率的な生活交通ネットワークの形成

住民の利便性・ニーズに応え、効率的な生活交通ネットワークを形成します。また、平成23年3月に整理統合された国の「地域公共交通確保維持改善事業」制度を有効に活用します。

② 市北部における乗合タクシーのデマンド（予約型）運行の導入

市北部の中山間地域に広がる「公共交通空白地区」に対しては、ニーズが小規模で分散していることから、乗合タクシーのデマンド（予約型）運行の導入を図ります。

③ 市委託運行バス路線の効率的な路線再編

市委託運行バス路線の「空港～植田線」と「医大～久枝線」については、後免町を中心に南北で利用密度に違いがあることから、効率的な路線の再編を図ります。

3. 生活交通ネットワーク形成計画

今回の3カ年計画で実現すべき「生活交通ネットワーク」を次のように形成します。

生活交通ネットワーク形成計画（案）（3カ年）	
①	北部山間地にある「上倉」「中谷」「黒滝」「桑ノ川」「中ノ川」「大改野」の集落については、乗合タクシーのデマンド（予約型）運行を導入します。運行先は、他市町を結ぶ「地域間幹線」バス路線である田井～県庁線の「領石出張所」バス停および市委託運行バス路線である空港～植田線の「領石」バス停に接続します（「Aコープくれた」までの延長を検討中）。
②	市委託運行バス路線のうち「空港～植田線」については、後免町を基点に南北に分割し、運行の効率化を図るとともに、後免町から西に延伸しJA高知病院へつなぎ、通院や買物等の利便性を向上させます。 ◇ 北側ルート については、植田から、JR後免駅、土佐電鉄・後免町停留所、市道南国129号線（東工業高校西側の都市計画道路）を經由し、JA高知病院を運行先とします。 ◇ 南側ルート については、高知空港への接続をとりやめ、集落人口の多い地域への運行に変更します。前浜から、土佐電鉄・後免町停留所、JR後免駅、市道南国127号線（野中バイパス）を經由し、JA高知病院を運行先とします。
③	市委託運行バス路線のうち「医大～久枝線」については、医大への通院の確保のため、現行ルートを継続します。

以上について図示すると、次頁の「生活交通ネットワーク形成計画図」のようになります。

4. 運行計画案

1) 平成25年度（平成24年度10月1日から）実施の計画

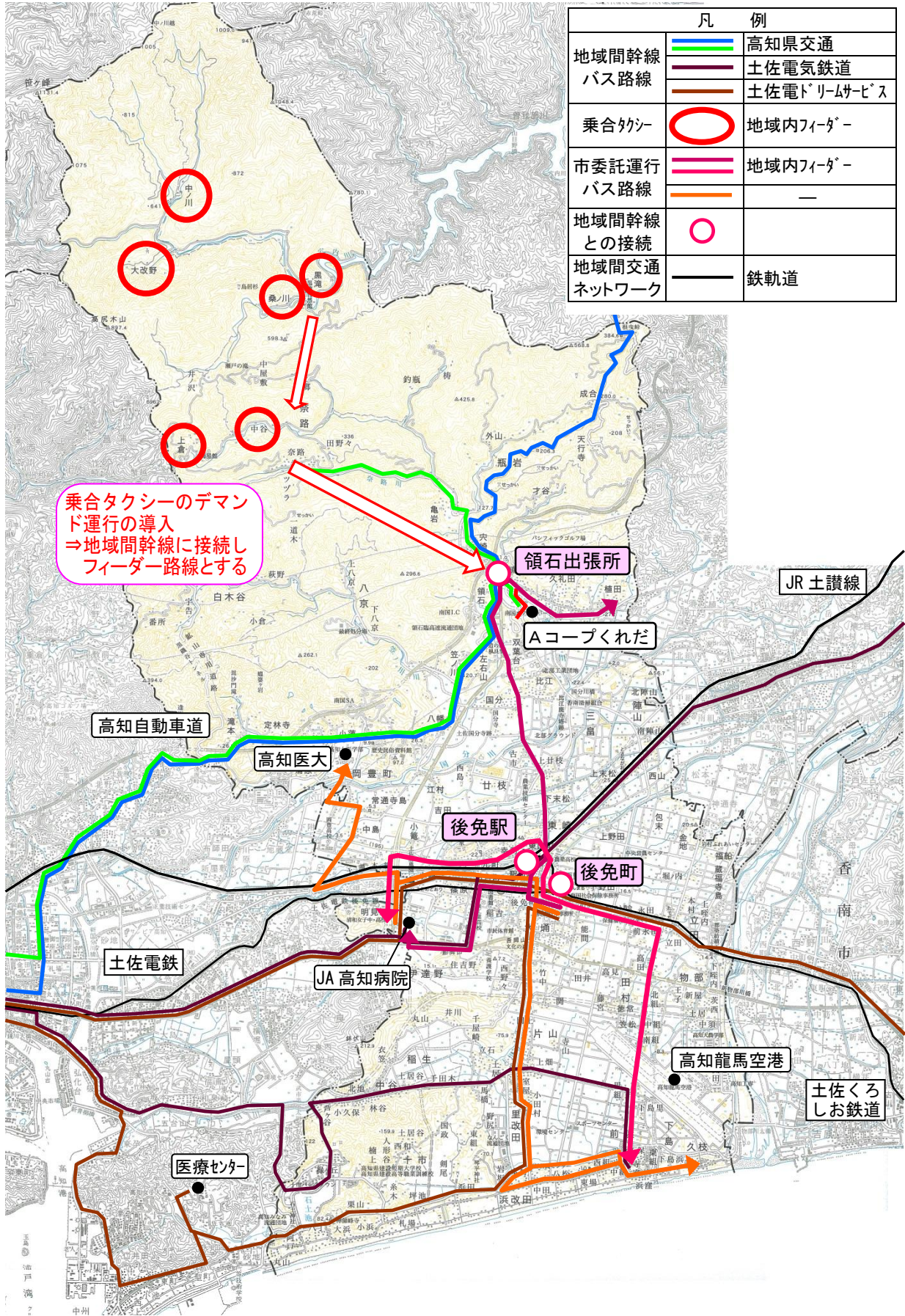
ア) 乗合タクシー（デマンド方式）の運行計画案

①運行対象集落	上倉、中谷、黒滝、桑ノ川、中ノ川、大改野
②運行ルート（区間）	各集落～領石（一病院前・農協前（Aコープくれた））
③運行曜日	週3日程度
④運行方式	定時エリアデマンド運行（定められた区域内を予約があれば運行）
⑤運賃	経費を検討して設定

イ) 市委託運行バス路線の見直し案

①運行ルート：現行2ルートを3ルートにします 1) 前浜～JA高知病院線（土佐電鉄後免町停留所、JR後免駅、市道南国127号線経由） 2) 植田～JA高知病院線（JR後免駅、土佐電鉄後免町停留所、市道南国129号線経由） 3) 医大～久枝線（変更なし）
②運行ダイヤ等：基本的には通院および買物等に配慮した運行ダイヤを設定します。 さらに、市内中心部での路線バスの接続拠点となる後免町にて、医大～久枝線への乗継や、JRおよび土佐くろしお鉄道、路面電車への接続も考慮します。
③運行方式：定時定路線型の定時発車
④運賃：運行距離に応じて設定

<生活交通ネットワーク形成計画図>



2) 平成26年度(平成25年10月1日から)以降の計画検討

ア) その他の公共交通空白地の解消

- ① 瓶岩地区・白木谷地区に乗合タクシー(デマンド方式)等の検討
- ② その他公共交通不便地域での対応策の検討

※上倉北部(奈路以北)の実施状況を参考に、他地域での適用を検討します。

イ) 市委託運行バス路線を含むバス路線の見直し

- ① 委託路線「医大～久枝線」の妥当性の検討
- ② 「十市後免線」、「前浜・パークタウン線」等の運行経路変更の検討

5. 3カ年計画以降(平成28年度以降)の中長期的な交通体系について

本市の道路整備面では、あけぼの街道が、平成25年度に開通する予定であり、さらに、都市計画道路についても、南国駅前線がJR後免駅前まで、高知南国線が県道南国インター線(南国警察署前)までが計画されており、これらの道路が整備されると、本市の交通体系は大きく変化することになります。

また、市街地活性化の面では、地元住民や南国市商工会などと連携し、後免町の賑わい創出に向けて取り組みを進め、さらに、今後、市民体育館跡地の活用を含め、都市計画道路の延伸にあわせて、市民が憩い集える多目的施設の整備を検討しています。

従って、本市全体の活性化を図るためには、市の中心部の都市基盤強化と同時に、交通体系においても、中心部へ人を運ぶという視点に立った計画策定と施策展開を強かに推し進めていく必要があります。

中長期的な計画としては、先進事例を参考としながら、次の方向性を持って、今後、地域住民や関係機関、関係団体等と協議を進め、費用対効果を考慮した上で、それぞれの地域の特性と需要に適應する市民のための交通政策に取り組んでいきます。ただし、条件が整えば、次期計画の平成28年度を待たず、適時実施します。

① 公共交通機関の利用目的で多い「趣味娯楽」「買物」「通院」に対応するため、特に乗降数の多いJR後免駅前、後免西町、後免町を結ぶ中心地と、JA高知病院及び医大病院への移送手段を、効率的に実施できる交通体系の確立をめざします。

② 地域主体の地域での運営が可能か否かを検討します。具体的には、「自分の足は自分で確保する」という市民の意識改革を図りながら、その地域での住民の需要に応じた運行を可能とする運営方法や運行形態を検討していきます。

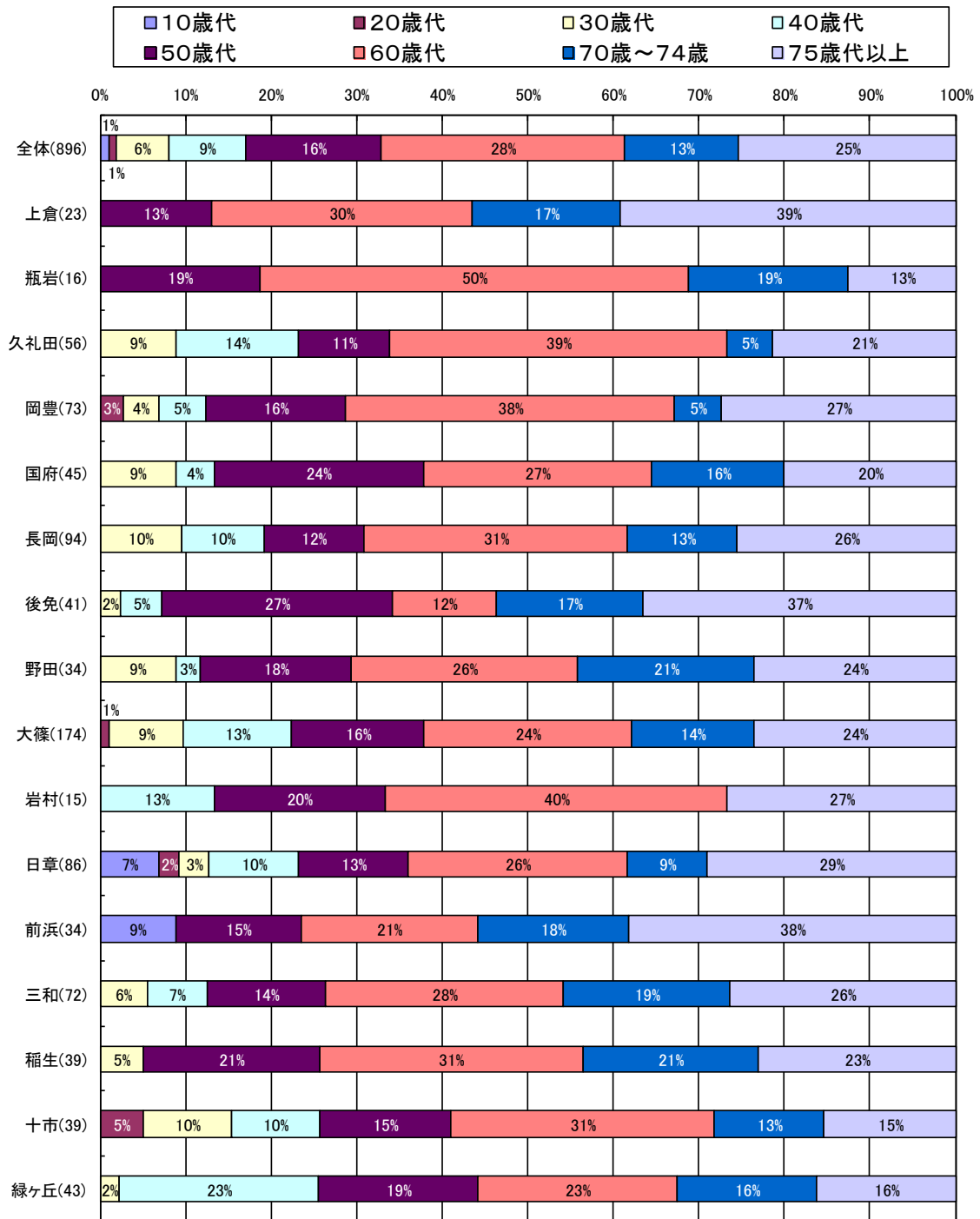
③ 病院や施設などの保有する患者や利用者の送迎用マイクロバス等の活用が可能か否かの協議・検討を進めます。

【この資料に関する問い合わせ先】 南国市役所 企画課 担当：中島・田所
〒783-8501 南国市大堀甲 2301 [TEL] 880-6553 [FAX] 863-1167

(4) 市民アンケート調査結果

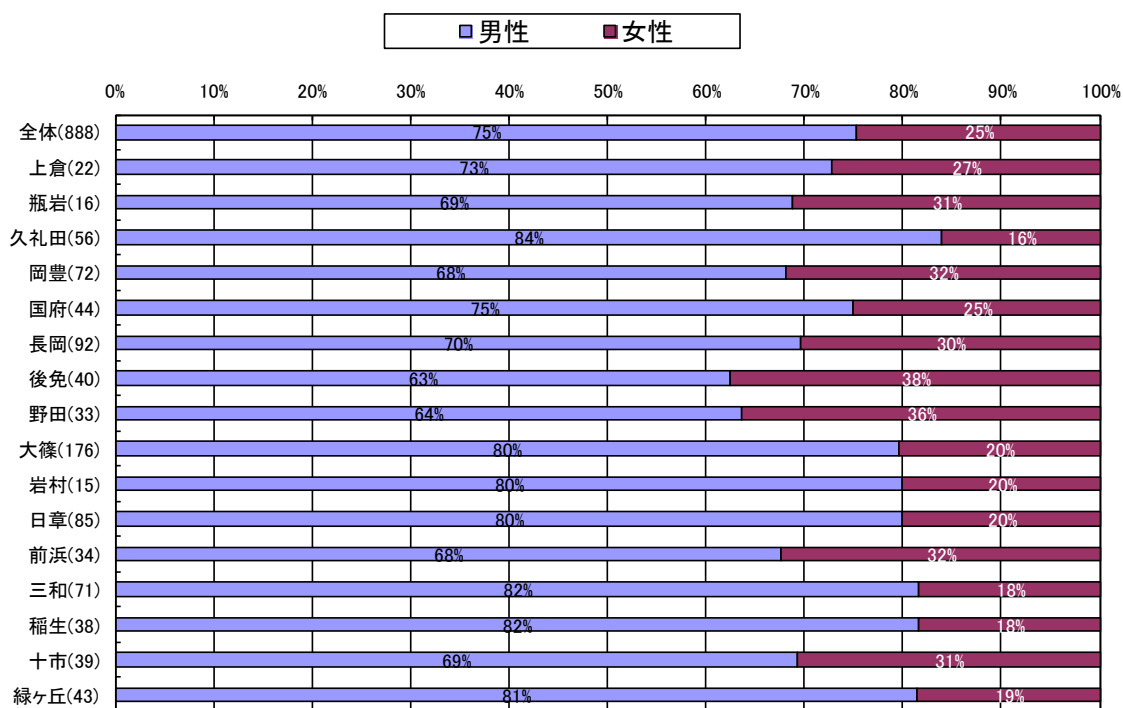
<問2-1>回答者（世帯主）の年齢構成

- 全体では、60歳以上が66%を占め、公共交通に関する意識は高齢者が高いといえます。
- 特に上倉地区や瓶岩地区では、高齢化が進んでおり、全ての回答者が50歳以上となっています。



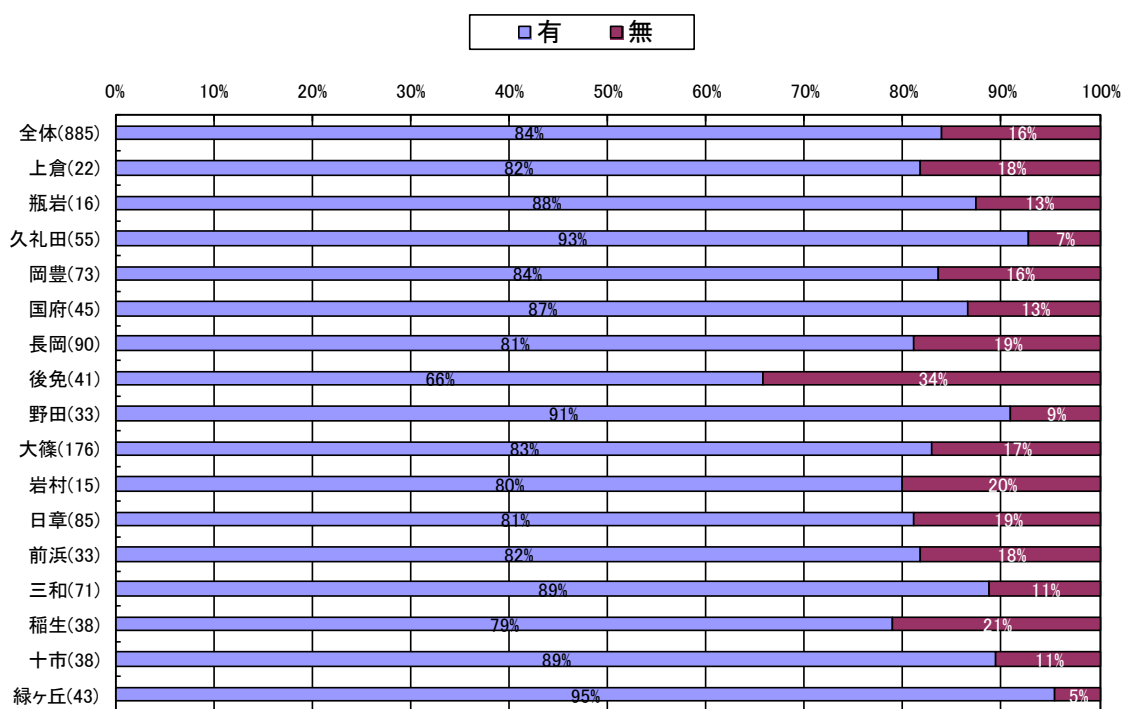
<問 2 - 2> 回答者（世帯主）の性別

・全体では、男性が75%を占めています。



<問 2 - 3> 回答者（世帯主）の運転免許証の所有状況

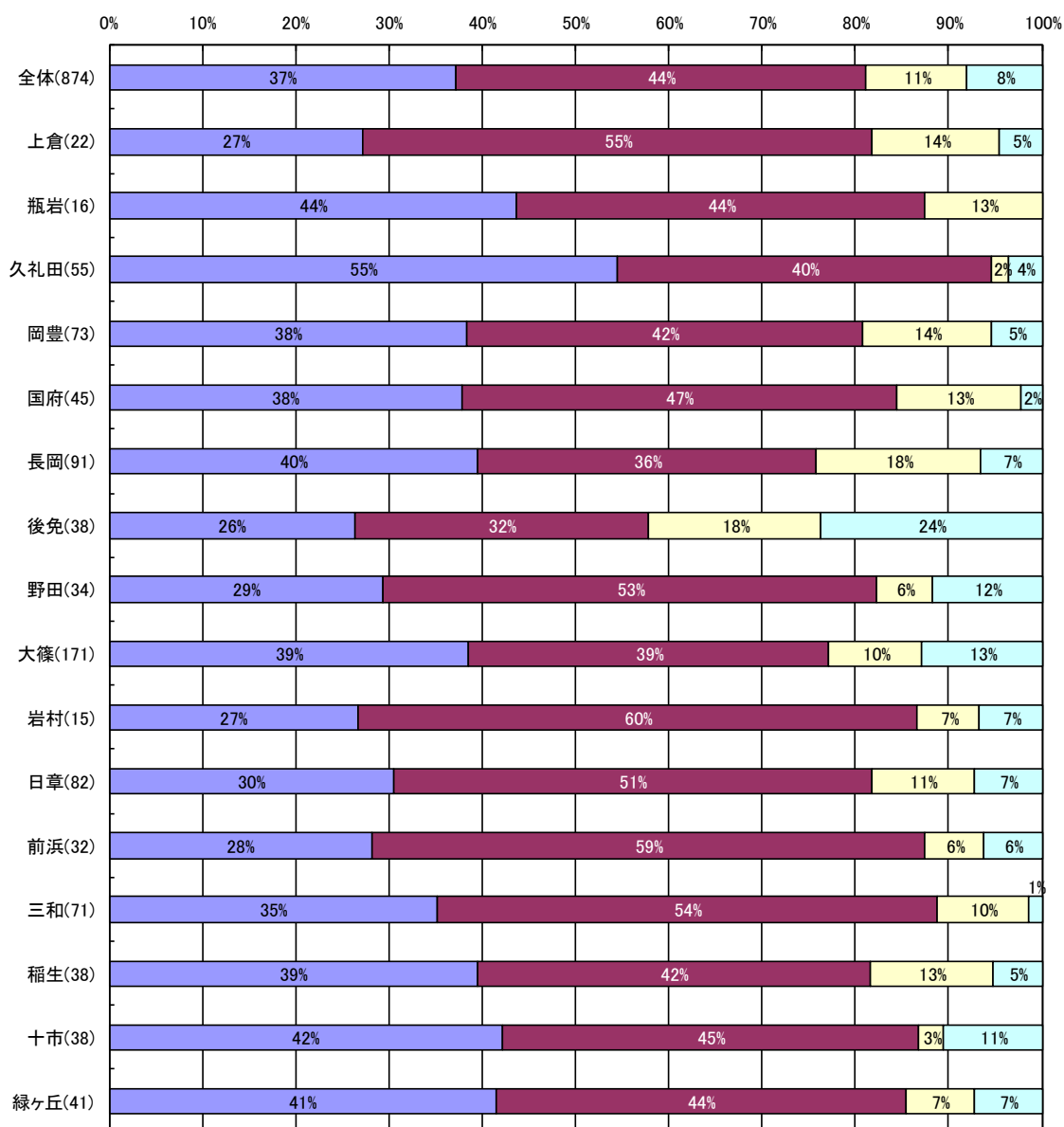
・運転免許証の所有率は84%と高くなっています。



＜問3＞公共交通空白地での移手段について

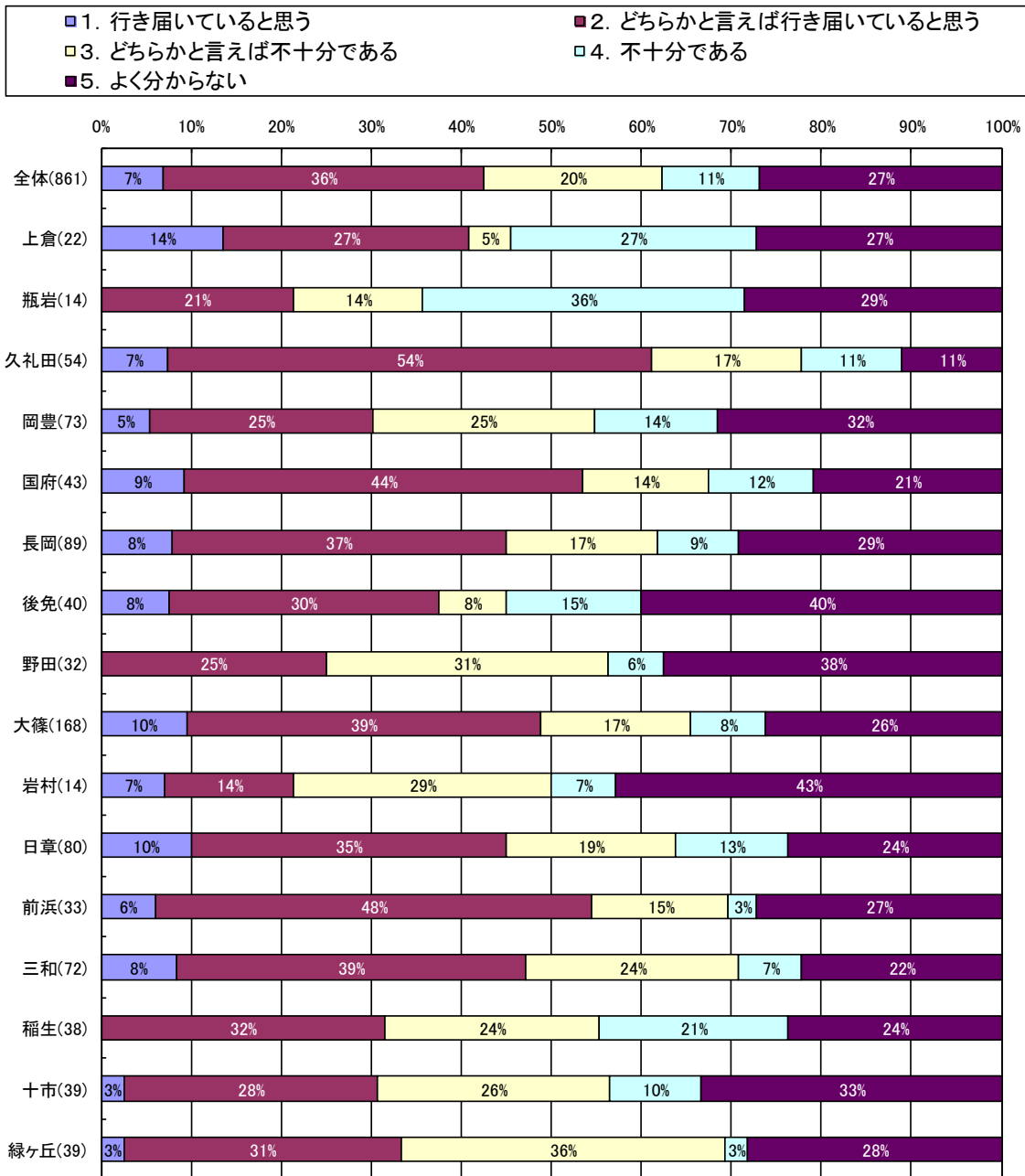
・全体では、現在と将来を含め55%の人が移動に関する心配をしています。

- 1. 現在は自動車が運転できるので何も感じない
- 2. 近い将来、運転(ご家族の方を含む)ができなくなることを考えると心配である
- 3. 現在、運転(ご家族の方を含む)できないので何らかの対策が必要だと感じる
- 4. よく分からない



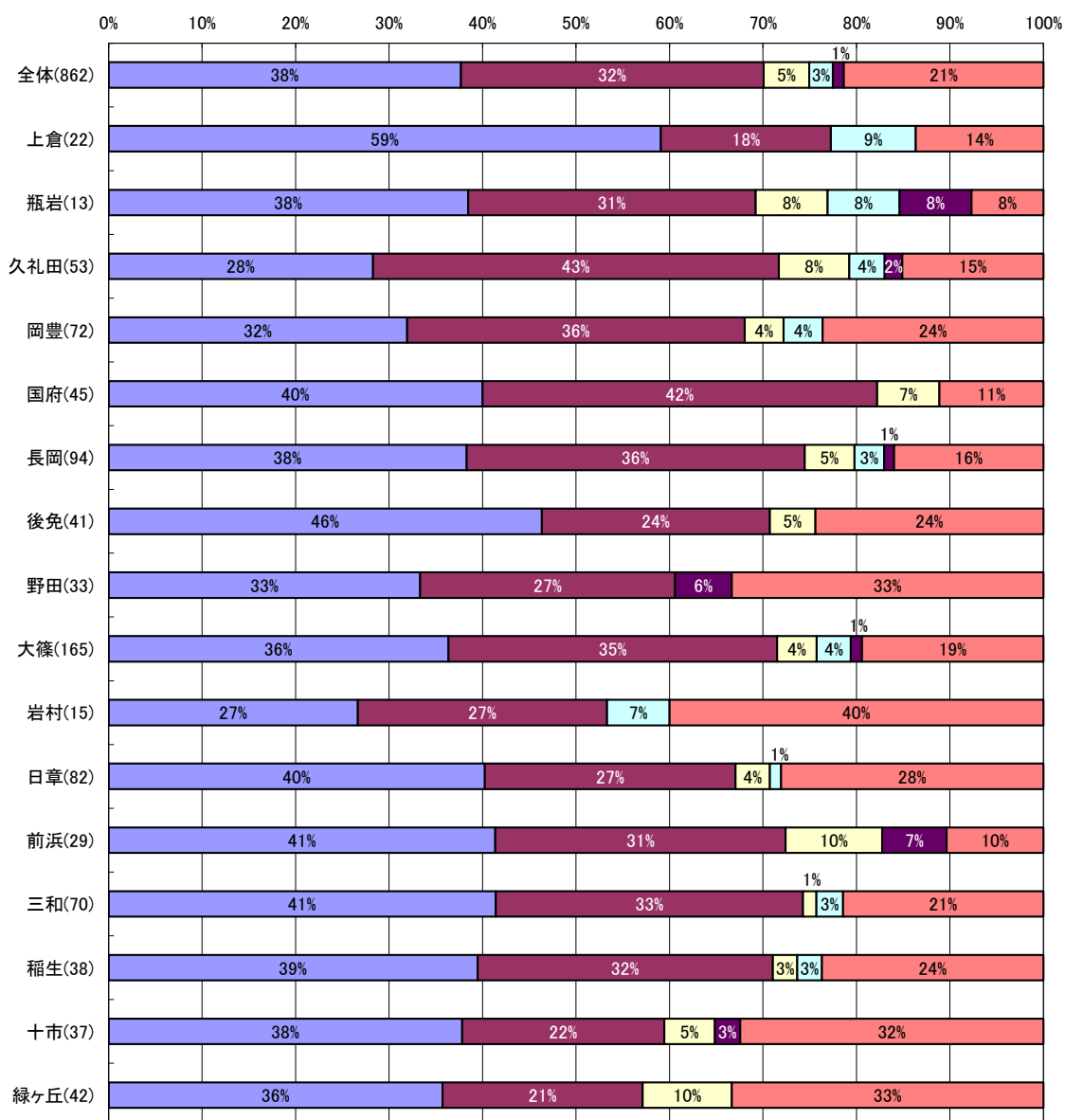
＜問4＞生活交通ネットワーク形成計画図について

- 全体の評価としては、「行き届いている」（行き届いているとどちらかと言えば行き届いている）が43%であり、「不十分」（不十分とどちらかと言えば不十分）の31%を上回っています。
- 地区によって差異が大きく、久礼田地区、国府地区、大篠地区、前浜地区などでは「行き届いている」（行き届いているとどちらかと言えば行き届いている）の割合が高くなっていますが、瓶岩地区、岡豊地区、稲生地区、緑ヶ丘地区などでは「不十分」（不十分とどちらかと言えば不十分）の割合が高くなっています。



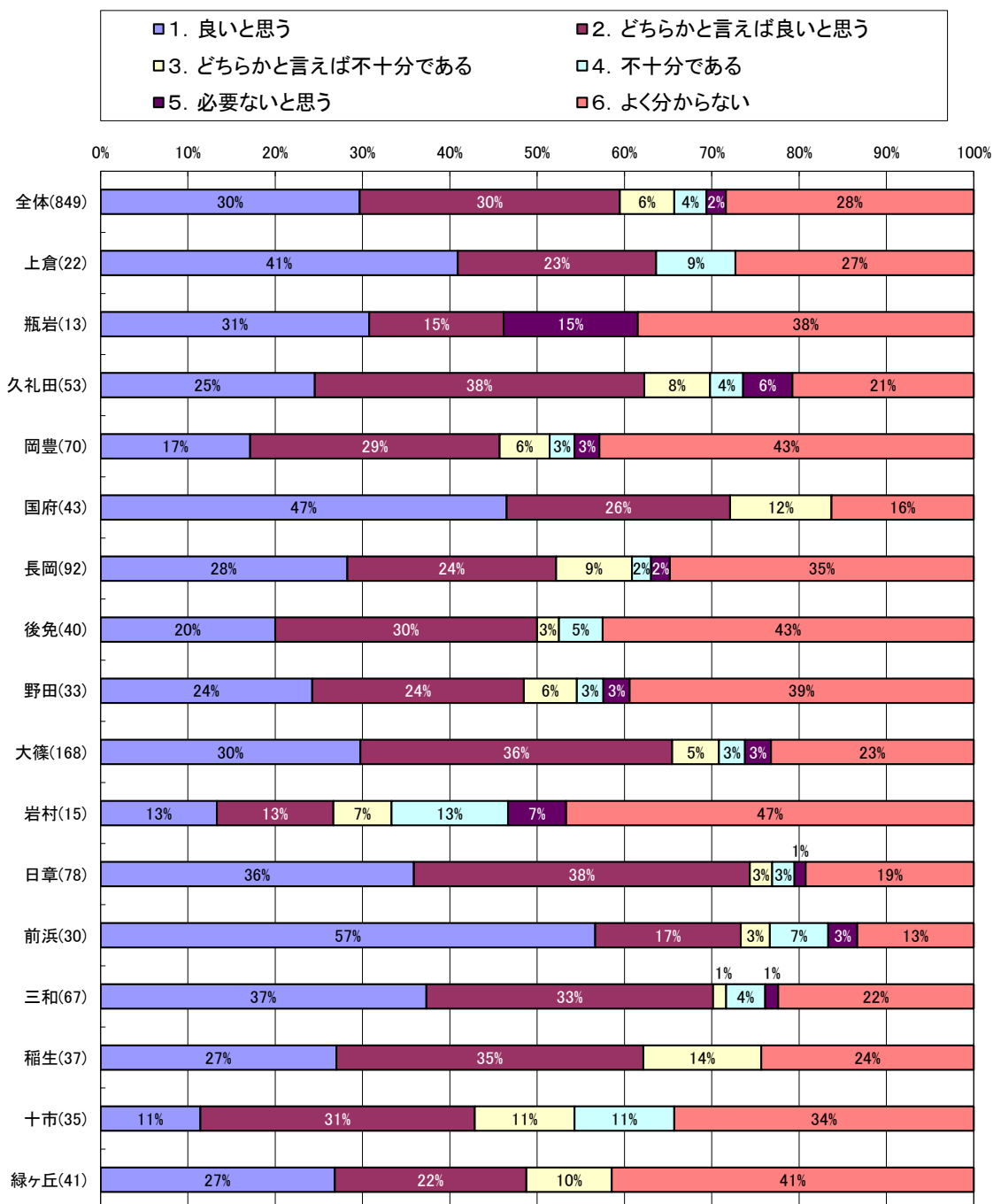
＜問5＞市内北部での乗合タクシー運行について

- 全体の評価としては、「良い」（良いとどちらかと言えば良い）が70%となっています。
- 乗合タクシーの導入を計画している上倉地区では、「良い」（良いとどちらかと言えば良い）が77%となっています。



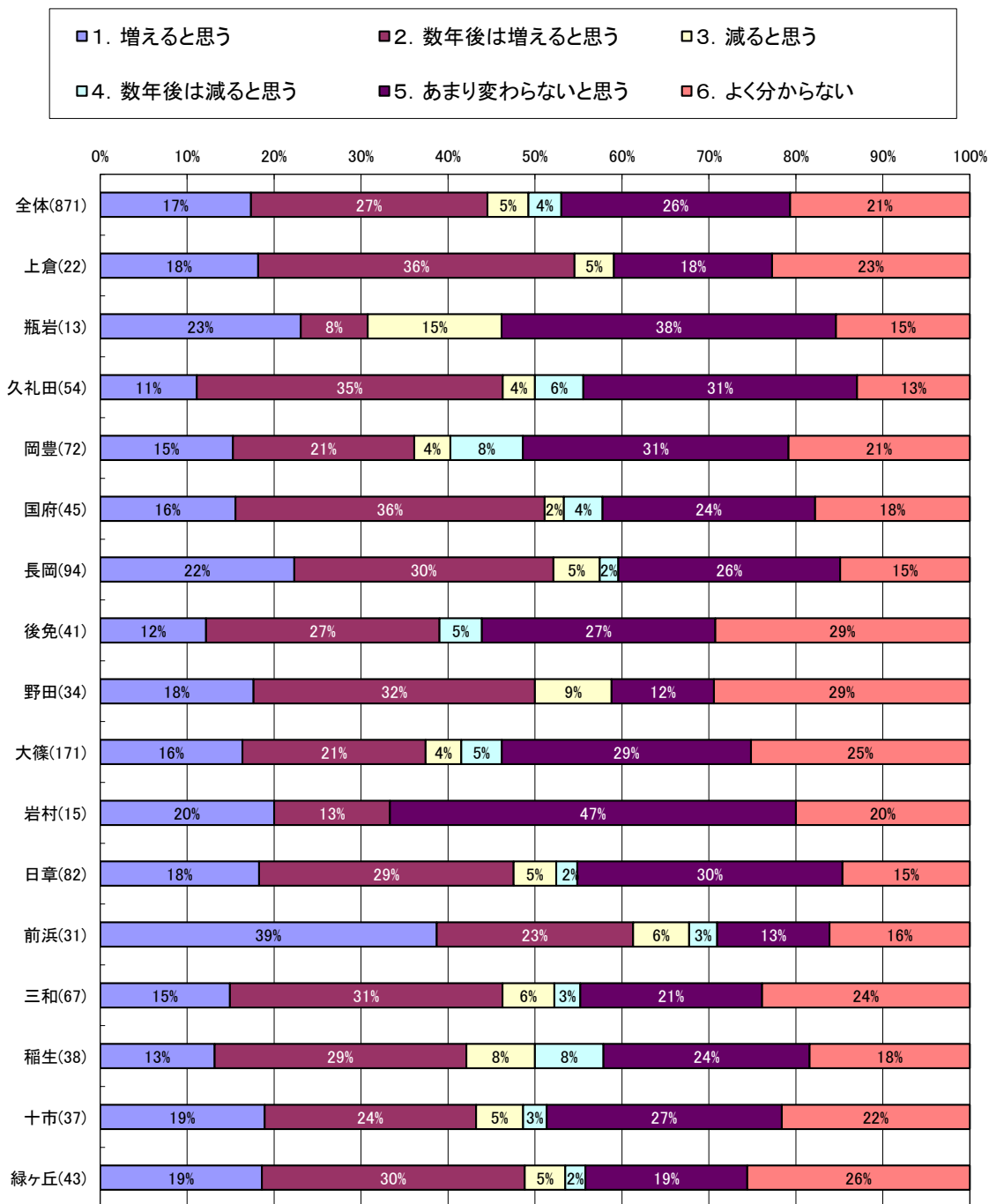
＜問6＞市委託運行バス路線の見直しについて

- 全体の評価としては、「良い」（良いとどちらかと言えば良い）が60%となっているのに対して、「不十分」（不十分とどちらかと言えば不十分）は10%となっています。
- 市委託運行バス路線が区内を通る、国府地区、日章地区、前浜地区では、「良い」（良いとどちらかと言えば良い）の割合が70%以上となっています。



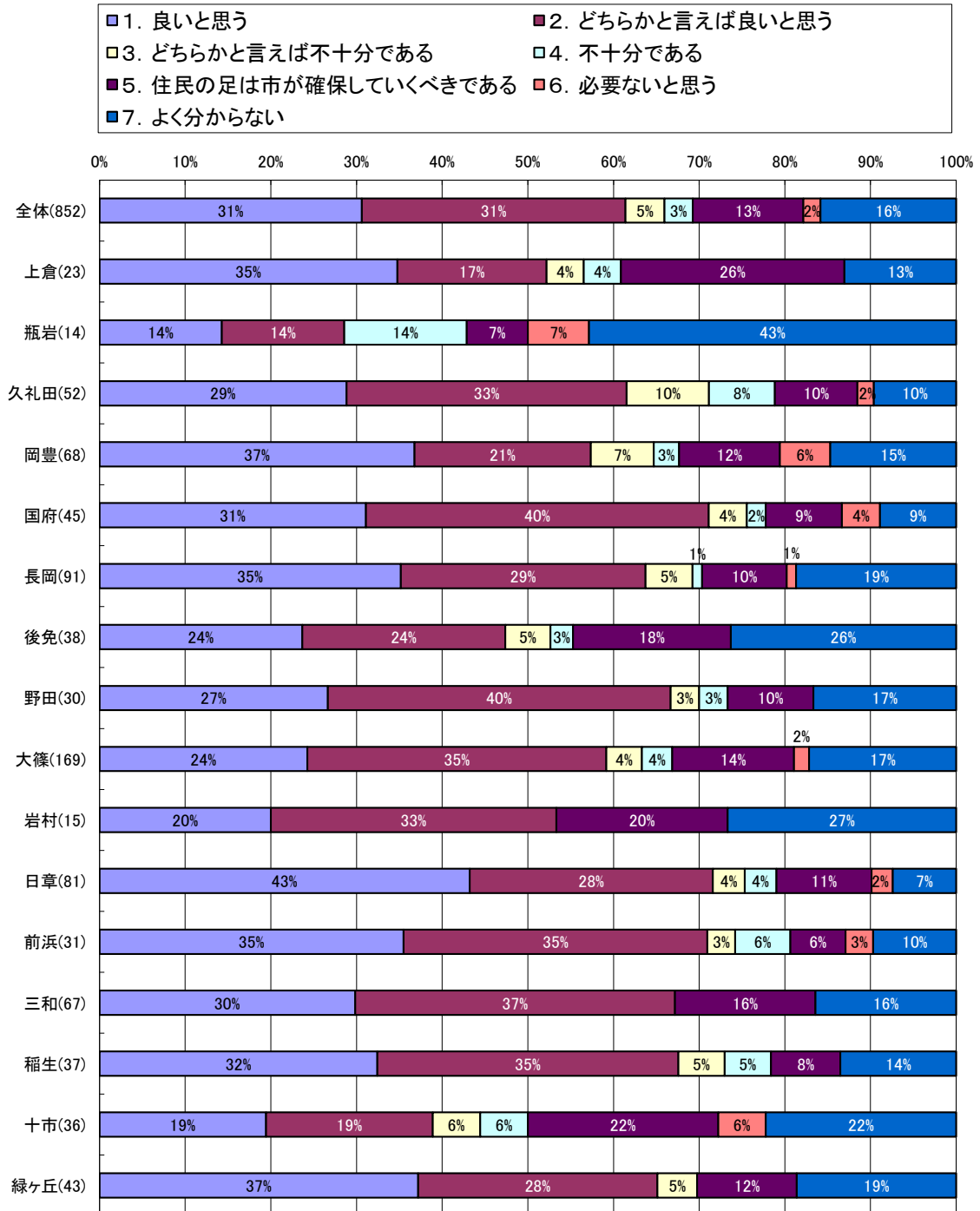
＜問7＞公共交通の運行の見直しによる利用者数の増加について

- 全体では、「増える」（増えると数年後は増える）が44%となっており、「減る」（減ると数年後は減る）の9%と「あまり変わらない」の26%を大きく上回っています。



＜問 8＞地域での運営可否の検討実施について

- ・全体では、「良い」（良いとどちらかと言えば良い）が62%であり、「住民の足は市が確保していくべきである」は13%となっています。



＜問9＞『南国市の公共交通の概要』（第1回市民アンケート同封資料：平成23年11月実施）について

- 全体では、何らかの形で「役にたつ」と回答した人は61%あり、その内2%の人は「以前に比べて公共交通を利用するようになった」と回答しています。

- 1. 資料は役にたっており、以前に比べて公共交通を利用するようになった
- 2. 資料は役にたっているが、公共交通の利用は以前と変わらない
- 3. 資料は、今は役にたっていないが、将来的には役にたつと思う
- 4. 資料は、今後とも役にたつことはないと思う
- 5. よく分からない
- 6. 覚えていない

